

外来診療担当表

令和8年7月1日現在

診療科			月	火	水	木	金
内 科	総 合		交替制	根本 康太郎	交替制	交替制	交替制
			伊藤 貴彦		横内 一彦	横内 一彦	第1・3・5週 平櫛 慎多郎
			山田 清康		鈴木 弘太郎	鈴木 弘太郎	第2・4週 山上 優
	2診	消 化 器	加藤 亨	清水 達治	印藤 敏彦	清水 達治	印藤 敏彦
	3診				加藤 亨	濱本 愛子	
	4診	循 環 器		岩田 敬和			近藤 浩幹
			横内 一彦	山田 清康	森崎 英典		横内 一彦
	5診	呼 吸 器		山田 清康			
			粥川 貴文			山田 悠貴	第2・4週 長谷川 好規
	6診	神 経 内 科	三澤 尚史	小野寺 一成			横井 聡
7診	血 液	伊藤 真	伊藤 貴彦		岩田 哲	鈴木 弘太郎	
8診	糖尿病・内分泌	一色 遼平	舟橋 夕貴子	下田 博美	中ノ瀬 友稀	猪谷 淳夫	
脳神経外科	外科外来1診	13:30～15:00 「もの忘れ外来」 梶田 泰一 (完全予約制)		板垣 由宇也	梶田 泰一		
外 科	1 診		第2・4・5週 児玉 章朗 (血管外科)				
	2 診	井上 総一郎		井上 総一郎	第1週 桐山 亮太 (呼吸器外科)	井上 総一郎	
	3 診		岸田 喜彦	瀬古 浩	岸田 喜彦		
	形成外科(予約制)				第1・3・5週 13:30～ 亀井 譲		
	小児外科(予約制)		14:00～ 岸田 喜彦				
整 形 外 科	1 診(初診・再診)	狩野 智洋	中野 健二	浅井 寛之	代 務	松浦 唯	
	2 診(完全予約制)		山田 陽太郎 (手 外科)		中野 健二	月1回 石塚 真哉 (膝・肩・スポーツ)	
	3 診(完全予約制)	大島 和馬 (脊椎)	鈴木 望人 (リウマチ)	幸島 寛		幸島 寛	
	午 後(完全予約制)					第4週 14:00～16:00 川崎 雅史 (股関節)	
泌 尿 器 科	1 診	青木 重之	森永 慎吾	青木 重之	第1・3・5週 青木 重之 第2・4週 森永 慎吾	青木 重之	
	2 診	森永 慎吾		森永 慎吾			
小 児 科	専門外来 (午後予約制)			第1週 長谷川 誠一 (小児循環器)			
耳鼻咽喉科	1 診	亀島 真由佳	久田 聖		柴田 采佳	田邊 陽介	
婦 人 科	1 診		粥川 優	眞鍋 てるみ	第2・4週 代 務		
皮 膚 科	1 診	佐竹 史章	佐竹 史章	佐竹 史章	佐竹 史章	交替制 (完全予約制)	
眼 科	1 診(完全予約制)	松田 泰輔	高木 勇貴	高木 勇貴		高木 勇貴	
	2 診(初診・再診)	窪田 幸真	窪田 幸真	窪田 幸真	窪田 幸真	稲熊 里香	
	その他(完全予約制)					月1回 小島 隆司 (涙道・眼形成)	

診療受付時間 8:30～11:30 休診日 土・日・祝日・年末年始

※担当医の都合で休診場合があります。詳しくは各外来にお問合せください
※お電話での予約変更、お問合せ 15:00～17:00 TEL 0574-25-3113

JCHO 可児とうのう病院の「いま」を伝える

はとぶき

hatobuki

vol.41

2026 SUMMER



独立行政法人 地域医療機能推進機構

可児とうのう病院

K a n i T o n o H o s p i t a l

「安心の地域医療を支える」可児とうのう病院
～予防・医療・介護の切れ目ない提供～



ごあいさつ

病院長 梶田 泰一

春暖の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より当院の診療・運営に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

わが国は、超高齢化社会を迎え、当地域の高齢化率も毎年上昇しています。私が担当するものわすれ外来を受診される患者さん方の中で、「子供に迷惑をかけたくない」と独り暮らしや老夫婦でお住まいの方が増えてきています。高齢者をとりまく環境がこのように変貌したからか、病気が治っても、認知機能の低下、足腰の弱りなどで暮らしに不安が残り、元の暮らしにもどれない多くの患者さんが当院に入院されています。患者さんそれぞれに寄り添って、それぞれの事情をくみとり、治し支える医療が当院に求められていると強く実感します。

また、地域の皆様が急な病気で困ったときに、今まで通りに、当院が頼れる病院であり続けたいと思います。急性期医療を担う診療科も少しずつ増え、より充実してきております。急性期、慢性期ともに、地域の病院、クリニック、介護施設、在宅医療としっかりとつながり、地域の皆様が住み慣れた街に安心して暮らせる明るい未来を夢見ます。

今後とも、地域の皆様から信頼をお寄せいただける病院であるように、職員一同、誠心誠意努めてまいります。引き続き、ご理解とご支援を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



部門紹介

血液内科

貧血について

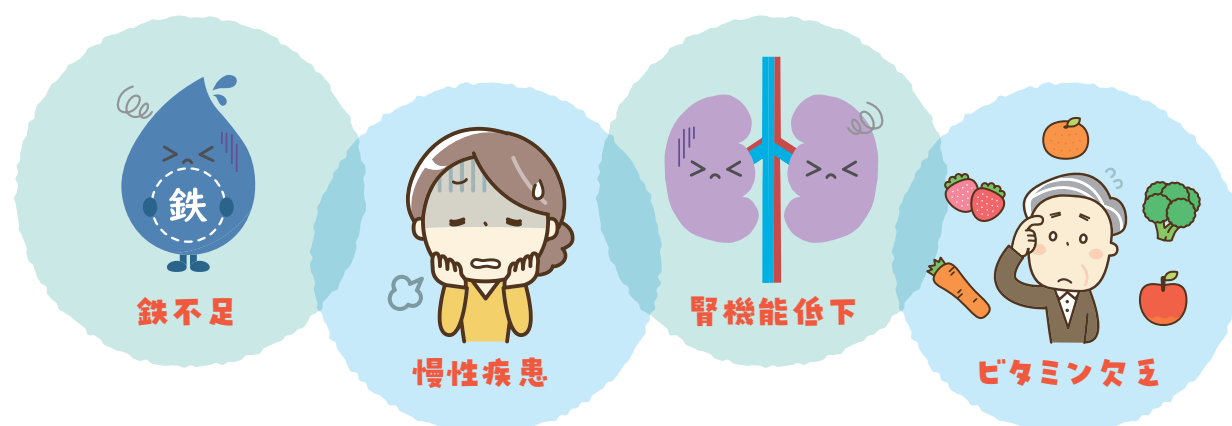
血液内科長 鈴木 弘太郎 医師

貧血は、血液中のヘモグロビン濃度が低下した状態で、息切れや倦怠感などの原因となる身近な疾患です。

その背景には、鉄不足や慢性疾患、腎機能低下、ビタミン欠乏、出血など多様な要因が存在します。診断では、ヘモグロビン値に加え、赤血球の大きさ(MCV)や網状赤血球数を評価することで、原因の見極めが重要となります。特に鉄欠乏性貧血では、消化管出血などの原因検索が不可欠であり、単なる鉄剤補充だけでなく原因治療が重要です。

また、高齢者では栄養不足や慢性疾患が関与することが多く、複数の要因が重なるケースも少なくありません。

近年は腎性貧血に対する新しい治療薬も登場し、治療の選択肢は広がっています。貧血は単なる検査異常ではなく、全身状態を反映する重要なサインであり、早期発見と適切な対応が健康維持につながります。


ケーブルテレビ可児「いきマイ+プラス」に
整形外科・幸島医師が出演しました。

可児市の広報番組「いきマイ+プラス」の“福祉保健Q&Aお悩み相談室”のコーナーに、当院整形外科の幸島医師が出演しました。

番組では、視聴者から寄せられた「骨粗しょう症」に関する質問にお答えし、骨粗しょう症の治療や予防のために日頃からできることについて紹介しました。また、当院で健診オプションとして受けられる骨密度検査や、精密検査が必要とされた場合の専門外来についても紹介しています。



放送日時 ▶ 毎週土曜日

7:00/12:00/17:00/19:00/23:30 ※6月27日(土)~の放送回

消防訓練を実施しました

令和8年2月27日(金)消防訓練を行いました。

今回の消防訓練は夜間に病棟にて火災が発生したという想定で、夜間に勤務する職員が訓練に参加し、少ない職員数の中、初期消火、消防署への通報、避難、情報伝達を行いました。

今回は訓練ということもあり、患者役の人数も少なかったためスムーズに避難ができましたが、実際では訓練時より多くの患者さんを安全に避難させることが求められます。

火災が迫る中、冷静に素早く安全に避難するためには日ごろから防災への意識を持って業務に勤めることが大事になると改めて感じました。

令和8年度は可児市と共同で巨大地震が発生した際の、救護所設置、トリアージ訓練等を行う予定をしています。火災、地震、大雨による自然災害はいつ発生するか分かりません。職員全員で防災に取り組んでまいります。

